



大阪府立

令和7年9月8日号

豊中支援学校 校長だより

発行者 校長 上田 敬三

台風一過、先週末の日中は抜けるような青空が広がり、強い日差しが照りつけていましたが、朝夕は気温が下がり、次第に秋の雰囲気を感じるようになってきました。長い夏休みが終わり、いよいよ2学期がスタートしました。

9月1日の始業式で小学部の子どもたちに「学校の中が変わったことに気づいたかな?」と尋ねてみましたが、「???」と、今一つピンとこない様子でしたが、校内のほとんど全ての照明が蛍光灯から LED 照明に代わり、とても明るくなったことをスライドで紹介すると、「おおお〜!」とどよめきが起き、廊下やトイレ、保健室、教室などの画像を興味深そうに見てくれていました。

保護者の皆様も参観週間等でお越しの際は、ぜひ、明るくなった校内で子どもたちの活動の様子や表情を見守っていただけると大変嬉しく思います。

校内の各教室などを見て回りますと、1学期の学習活動の積み重ねや夏休みの体験などから、ひと回り成長し、落ち着いた雰囲気の子どもたちに会えて驚きました。

2学期が始まってしばらくは、学校生活のリズムを取り戻すのにしんどさを感じる子どももいるかと思いますが、それぞれのペースで学校生活に慣れていけるように取り組んでまいります。



【御礼】防災・減災の取り組みについて

◎例年、PTA の皆様にご支援ご協力をいただいている『窓ガラス飛散防止シートの貼り付け作業』が、8月4日（月）に実施できました。猛暑の中、多くの皆様に長時間作業していただき、本当にありがとうございました。心より感謝申し上げます。

本校といたしましても、夏季休業中に、校内各所に留め置いた「大型モニター」や「電子黒板」等を丈夫な安全帯で手すりなどに繋ぐ作業を完了し、9月5日（金）の「地震火災避難訓練」を迎えました。

偶然にも台風 15 号までもが接近し、訓練の実施が危ぶまれましたが、今回の避難訓練は、担当教員らが「もし、運動場へ避難できない状況になったら?」「もし、正門が通行できないような状況になったら?」と、さまざまなシチュエーションを想定して企画された内容であったため、小学部はプール側ホールに、中・高等部は体育館へ避難しました。課題が見つかっただけでなく、手応えが得られた訓練となったことは、今後の防災・減災の取り組みの推進力になると感じています。

保護者の皆様には、2学期の開始に伴い、災害時備蓄品の入れ替え等にもご協力をいただき、ありがとうございました。

引き続き、保護者の皆様や地域の方々と連携を図り、子どもたちの安全を守っていきたく思います。どうぞよろしくお願いいたします。